



令和8年1月2日の対応について

雪の影響により県道が通行止めとなったことによる秩父市の対応

令和8年1月2日（金）の昼過ぎから降り始めた雪により、三峯神社に参拝に来られた方のうち、スタッドレスタイヤなど冬用の装備をしていない車両がスリップや側溝に脱輪するなど、約40台が立ち往生し、道路を塞ぐ形となってしまいました。

このことにより、一般県道秩父多摩甲斐国立公園三峰線の二瀬ダムから市営三峰駐車場入口にかけて、埼玉県秩父県土整備事務所により通行止め及び除雪作業の措置が取られました。この時点で、市営三峰駐車場に駐車していた約170台の車両及び路線バス1台、道路上で立ち往生している車両が、一時下りられない状況となりました。

【秩父市の対応】

市では、帰宅困難者が出る可能性があったため、大滝総合支所に避難所を開設しました。

また、市ホームページや市SNS（X）、安心・安全メールや防災行政無線を通じて、県道の通行止めや駐車場の閉鎖、西武観光バスの運休などの情報を周知しました。

さらに、水、乾パン、毛布、簡易トイレ、乳幼児用おむつ、ミルク、哺乳瓶を、自動車内にいる方に対して配布しました。

また、三峯神社の宿坊「興雲閣」が、一時的な避難場所として開設していることを案内しました。

この間は、埼玉県、秩父警察署及び秩父消防本部とも連絡を取り合い、情報共有しました。

今後は、雪が本格的に降る時期となりますので、秩父にお越しの際はスタッドレスタイヤの装着やチェーンを携行するなど、冬用の装備を必ず行うよう周知するほか、埼玉県などとも連携を図り対策を講じてまいります。

また、観光客に対する注意喚起も行ってまいります。

総務部危機管理課

担当者：強谷

☎0494-22-2206

FAX：0494-22-1363

大滝総合支所市民福祉課

担当者：浅香

☎0494-55-0101

FAX：0494-55-0172